

【報道発表資料】

2007年10月22日

情報セキュリティマネジメントシステム「ISMS」の認証を取得
～ ISMS 認証取得を全国営業・サポート拠点に拡大～

株式会社ミロク情報サービス

財務・会計及び経営情報システムを開発・販売する株式会社ミロク情報サービス(略称: MJS、本社:東京都新宿区、代表取締役社長:是枝周樹)は、2007年10月12日付けで、自社開発ソフト及び関連商品の販売・保守・サポートを提供する全国27箇所の営業・サポート拠点に、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の国際的な規格である「ISO/IEC 27001:2005」及びその国内規格である「JIS Q 27001:2006」の認証範囲を拡大しました。2006年9月に東京の営業・サポート拠点にてISMSの認証を取得していましたが、今回、対象拠点を全国27箇所の全営業・サポート拠点に拡大したものです。

昨今、企業内情報システムにおけるウィルス感染やスパイウェアの侵入、従業員による顧客情報の持ち出し、社外でのPCの紛失等で大手企業の情報漏えい事件が多発するなど、高度なセキュリティ対策が経営における新たな重要課題となってきています。当社においてもお客様の企業情報や個人情報をお預かりしてサービスを提供しており、各情報を保護する重要性を認識し、各情報の取扱に関する社内規定を整備・強化するとともに、情報の適切な運用管理、社員教育、内部監査などを実施して参りました。

今回、更なる従業員のセキュリティに対する意識の向上とセキュリティレベル・業務レベルでの管理策の改善を目的に、最もお客様との接点の多い全国の営業・サポート拠点にISMSの認証範囲を拡大し、お客様に安心してお取引いただける環境を構築しました。

当社は、経営システム及び経営ノウハウ・経営情報サービスを提供する企業として、確固たる内部統制システムを整備・構築し、継続的に改善していくことを経営の最重要課題の一つと位置づけております。今回のISMSの認証範囲の拡大は、情報セキュリティに対する社会からの要請に応え、情報セキュリティを中心としたリスクマネジメントの強化によるコーポレート・ガバナンスの更なる強化、企業価値の向上を目指すものであります。

当社は、2002年に全事業所を対象に品質マネジメント規格「ISO9001:2000」を取得し、より一層の「顧客満足度の向上」と「経営品質の向上」に努めて参りました。更に今後、ISMS認証の維持と改善を継続していくことにより、お客様に信頼いただける事業運営、製品・サービスの強化に努め、社会的責任を果たして参ります。

【認証登録内容】

認証基準 : JIS Q 27001:2006(ISO/IEC 27001:2005)
登録番号 : IS 507355
登録範囲 : 自社開発ソフト及び関連商品の販売・保守・サポート
初回登録日 : 2006年9月12日
認証機関 : BSI マネジメントシステム ジャパン株式会社

【ISMS 適合性評価制度と ISO/IEC 27001:2005 について】

組織として情報セキュリティマネジメントを確立するためには、技術的なセキュリティ対策と組織全体のマネジメントの両面から取り組む必要があります。ISMS 適合性評価制度は、国際的に整合性のとれた情報セキュリティマネジメントに対する第三者適合性評価制度であり、本制度は、わが国の情報セキュリティ全体の向上に貢献するとともに、諸外国からも信頼を得られる情報セキュリティレベルを達成することを目的としたものです。組織が ISMS を構築するための要求事項をまとめた国際規格 ISO/IEC 27001:2005 の発行に伴い、現在、組織の ISMS 認証審査に適用されている ISMS 認証基準(Ver.2.0)は、ISO/IEC 27001 へ移行中です。(JIPDEC ホームページより引用)

以上

【本件リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ミロク情報サービス

社長室

Tel:03-5361-6309

E-mail: press@mjs.co.jp